

自己評価表

作成日: 2022年 2月3日

事業所名: ふあ〜すとすてっぷ御門

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	・机やホワイトボードの配置を人数によって移動する等の工夫をしている	☆はい:9 どちらともいえない:5 ・施設内を見ることがないので、わかりません ・施設が狭いと感じる	・ご利用者様の障害特性に応じて、スペースを確保に努めていきます
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	・規定の人数にとらわれず、お子様の様子や活動内容によっての配置を心がけたい	☆はい:9 どちらともいえない:4 ・様子を見ることがないのでわかりません ・職員数の把握ができない	・保護者様へは送迎時や、提供記録などを通じて、お知らせしていきます
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	・ワンフロアの為、緊急時の休憩室等が不足している	☆はい:9 どちらでもない:4 いいえ:1 ・様子を見ることがないのでわかりません	・緊急時の休憩室の確保を検討します ・保護者様に事業所内の設備をご説明する機会を設けたいと思います
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	・清掃の箇所や手順等を定めたチェックシートに基づき、毎日清掃・消毒を行っている		・毎日の清掃活動を継続して実施する。 ・清掃内容を保護者様に知っていただけるよう方法を検討していきます
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	・職員で日々のふり返りをし、支援の目的や内容を常に共有・相談している		・サイクルの確立を含め、職員全員で考えていきます
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	・第三者による外部評価は受審していない		・今後、検討していきます
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	・定期的に事業所内での研修を行っている		・事業所内の研修だけでなく、行政や他団体主催の研修に積極的に参加していきます
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	・自己判断ではなくスタッフ間で共有した上で提案している	☆はい:17 どちらでもない:1	・今後も児発管や担当者を中心に、より一層ニーズに沿った計画を作成していきます
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	・アセスメントを元に、優先順位をつけて長期目標と短期目標を設定した、児童通所計画を策定している	・定期的に、親のニーズ、問題などを含めて、子どもに応じた計画を作成して頂いている	・子どもの状況に応じて個別・集団活動を分けて計画を立ていきます
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	・計画等での必要な項目を設定し、療育システムに活動記録の記載を行っている		・現在使用している様式を、ガイドラインとの整合性について検証し、必要に応じてガイドライン趣旨に添うよう、様式の見直し等を検討していきます
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	・個々の計画に即した支援の実施をしている	・子どもに合った支援をしてくれている	・より支援計画に沿った目標の達成が出来るように適切な支援の実施を行っています
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	・発表の場があれば積極的に参加している		・今後も、職員間で話し合い、業務改善にあたっていきます
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	・休日は公園などに行き、課題を変えたプログラムを行っている	☆はい:17 どちらでもない:1 ・工夫されていると思う	・平日、休日、長期休暇でしか取り組めない課題を計画して取り組んでいきます
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	・個々に合わせた指導を実施している		・今後も継続して対応していきます
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	・打ち合わせで、送迎の確認、活動内容と児童の予想される動きに対する職員の動きを確認している		・今後も、支援内容の周知に努めていきます
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	・放課後デイサービス、児童発達支援の職員間で情報を共有している		・連絡ノートやメールを使い、各自の報連相を強化していきます
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	・療育状況を話し合い、日々の支援を記録し、次回の支援に生かすようにしている		・今後も継続していきます
11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	・子どもの実態に合っているか計画を見直すようにしている		・今後も、随時、支援計画の見直しを行っています	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	・相談員の方と定期的な情報共有は出来ている	・今後も継続していきます	
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	・医療的ケアを必要とする児童はいない	・受け入れがあった際は、体制が取れるようにしていきます	
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	・医療的ケアを必要とする児童はいない	・受け入れがあった際は、体制が取れるよう検討していきます	
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	・法人内での移行を含め、入所希望児童の見学受け入れ時には、情報を貰っている	・今後もしっかり情報を頂き支援に生かしていきます	
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	・対象利用者なし	・現在、対象の利用者がいませんが、必要に応じて対応していきたいと思えます	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	・研修には参加している	・助言や研修等の参加を積極的に取り入れていきます	
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	・定期的な機会は実施出来ていない	☆はい:6 どちらでもない:8 いいえ:5 ・よく、いろいろな場所に連れて行ってこれ楽しめていると思う ・NDの子供との関わりは、今必要とは考えていない	・ご利用者様や保護者様からのご要望等あれば、機会を設けていきたいです
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	・今のところ、招待するほどの行事を行っていません	・あまり交流を望んでいない	・今後、イベント等に参加した際には、情報発信はSNS・写真等で積極的に行っていきます
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	・見学時にはパンフレット等を使用しながら、利用までの流れに併せて、障害児支援利用計画についてもご説明している	☆はい:12 どちらでもない:1 ・利用時には報告を受けている	・保護者様へ更に理解して頂けるよう丁寧な説明に取り組んでいきます
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	・書面等を使って分かりやすく説明している	・定期的な説明を増やしてほしい	・今後もわかりやすい説明を心掛け、尚且つ定期的に説明する機会を増やすように努めていきます
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	・保護者からの相談に対しては、家族支援として個別に対応しているが、保護者への積極的なトレーニングの実施には至っていない	・よくわからない ・さらにきめ細やかに指導をお願いしたい	・保護者様の悩みや子育てについて話し合う時間等、保護者間での交流も視野に入れて検討していきます
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	・送迎時にお話しさせていただいている	☆はい:17 どちらでもない:1 ・普段、あまり細かいことを話す時間はないと思う ・子供の過ごし方など、よく状況説明してくれている	・今後、もっと情報共有できるよう検討していきます
	5	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	・送迎等の時、随時対応している	☆はい:17 いいえ:3 ・保護者への説明は少ないと感じる	・相談に対し助言させて頂くこともあるが、保護者の方と一緒に考えさせて頂き良い方法を見つけていきます
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	・今は連携支援はとれていない	☆はい:1 どちらでもない:7 いいえ:11 保護者同士の連携の支援を目的として通っていない	・保護者会の設置には至っていませんが、今後要望が多くあがるようであれば検討していきます
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	・対応は迅速に実施している	☆はい:12 どちらでもない:6 ・うちの子は問題を起こしやすい方だと思うが、他のお子さんから苦情がないか耳にしなないので不安	・今後の対策として、保護者からの問い合わせや要望には、迅速、丁寧に応えられる様に心がけます
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	・一方通行にならないように、話し合いの場を設けている	☆はい:17 どちらでもない:2 ・行っている	・今後、少しでも情報共有できるツールがあればできる限り利用していきます
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	・保護者様とは連絡帳やネット等を使って行っている	☆はい:17 ・色々な状況がわかり助かっている	・今まで通り対応していきます
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	・十分注意している	☆はい:17 どちらでもない:1 ・連絡帳の入れ間違い有	・ご指摘いただいた事項を含め、今後間違いのないよう個人情報の保護に努めていきたいと思えます

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	・今後は保護者様へ分かりやすい形にて伝えていきたい	・各マニュアルを作成し、入所時などの機会に保護者様にご説明させていただきたいと思えます	
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	・職員に周知はできているが、保護者まで周知できていない	☆はい:8 どちらでもない:8 いいえ:1 ・今後、年数回の避難訓練等を検討していきます ・また、訓練行う際には、保護者の方にお知らせしていきます	
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	・定期的に研修を実施できてはいない		・職員研修等の機会を確保できるよう検討していきます
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	・現在その対象となる利用者はいない		・現在対象になる児童はいないが、今後必要になった際には計画書への記載、家族への説明を行っていきます
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	・アセスメントの際、保護者から聴取している		・各ご利用者様に対応するアレルギー表の作成や職員への周知徹底をしていきます
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	・事例をとりまとめ立案と対策を策定している		・会議や研修等でしっかり職員の間で共有していきます
満足度	1	子どもは通所を楽しみにしているか		☆はい:17 どちらでもない:1 ・土曜の行事や長期休みの行事など、とても楽しみにしている ・とても楽しみに通っている(2名)	
	2	事業所の支援に満足しているか		☆はい:16 どちらでもない:2 ・いろいろな社会の経験は必要なので、土曜の活動はとても良いことだと思ってます。本人が楽しめているのが一番。 ・学校への迎えも可能になると更に助かります ・時間が、もう少し長いといいなと思います	